

2015年5月8日

## 富士重工業 2015年3月期 通期連結業績の概要

### <2015年3月期 通期業績：連結売上高>

スバル車の全世界販売台数は、前年同期比 10.4%増の 911 千台となりました。国内販売では、レヴォーグや WRX などの新型車効果により登録車が前年を上回ったものの、軽自動車は前年を下回ったことから、同 10.4%減の 163 千台となりました。一方、海外販売ではレガシィ/アウトバックや WRX などの新型車が好調であったことに加え、フォレスターが引き続き順調に推移し、海外合計では同 16.2%増の 748 千台となりました。

連結売上高は、販売台数の増加や為替変動等により、同 19.5%増の 2 兆 8,779 億円となりました。

### <2015年3月期 通期業績：連結損益>

連結損益は、諸経費等ならびに試験研究費の増加を、販売台数の増加や為替変動、原価低減の進捗等によりカバーし、営業利益が前年同期比 29.6%増となる 4,230 億円となりました。経常利益は同 25.2%増の 3,936 億円、当期純利益は同 26.7%増の 2,619 億円となりました。

なお、北米販売台数は 6 期連続で過去最高<sup>\*1</sup> を更新。全世界販売台数、海外販売台数、売上高、各利益段階のいずれも 3 期連続で過去最高<sup>\*1</sup> となりました。

また、通期業績を踏まえ、期末の 1 株当たりの配当を前回計画から 6 円増配の 37 円とします。この結果、第 2 四半期末に実施した 1 株当たりの配当金 31 円と合わせまして、1 株当たりの年間配当金は 68 円となり、前期実績 53 円に対して 15 円増配となります。

### <2016年3月期 通期連結業績見通し>

スバル車の全世界販売台数は、北米などでの増加を見込み、前年同期比 1.9%増の 928 千台を計画します。通期連結業績については、販売台数の増加に加え、為替変動や原価低減の進捗により、諸経費等ならびに試験研究費の増加をカバーし、連結売上高は同 5.3%増の 3 兆 300 億円、営業利益は同 18.9%増の 5,030 億円、経常利益は同 25.7%増の 4,950 億円、当期純利益<sup>\*2</sup> は同 28.7%増の 3,370 億円を計画します。

なお、北米販売台数は 7 期連続で過去最高<sup>\*1</sup>、全世界販売台数、海外販売台数、売上高、各利益段階のいずれも 4 期連続での過去最高<sup>\*1</sup> となる見通しです。

また、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥118/US\$、¥125/EURO です。

\*1：通期連結決算の開示を始めた 1986 年 3 月期以降の過去最高

\*2：2016年3月期 通期連結業績見通しの当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」